

人権特集

世界人権宣言採択から70年

「誇れる」人権尊重で笑顔に

人にやさしい、人がやさしいまち松山

12月4～10日は「人権週間」

今回のテーマ

「世界人権宣言採択から70年」

「世界人権宣言」が、昭和23年12月10日の国連総会で採択され、12月10日を「人権デー (Human Rights Day)」と定めました。そして、日本では12月10日までの1週間を「人権週間」と定め、「世界人権宣言」の意義を訴えるとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めてきました。今年も、世界人権宣言が採択されてから70年という節目の年であり、国連、国、本市では「世界人権宣言」を受けて、さまざまな人権教育・啓発の取り組みを進めています。

国連の動向

国連は、「世界人権宣言」採択以後、「あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約」「国際人権規約」「児童の権利に関する条約」などを採択し、人権の尊重や差別の撤廃に向けてさまざまな取り組みを行ってきました。しかしながら、世界各地で地域紛争が多発し、人権が侵害される状況が続く中で、人権に対する取り組みを強化するために、平成6年には国連人権高等弁務官制度を創設し、平成7年から10年間を「人権教育のための国連10年」とし、「21世紀は人権の世紀」を合言葉に、世界各国・地域で「人権教育」が積極的に進められてきました。

国の動向

わが国では、すべての国民に基本的な人権の享有を保障する日本国憲法の下で、人権に関する諸条約へ加入して、人権に関する諸制度の整備やさまざまな施策が行われました。平成12年に「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」を制定し、平成14年には「人権教育・啓発に関する基本計画」が策定されました。また、「人権教育の指導方法等の在り方について」では、人権教育の目標として、「自分の大切さ」とも他人の大切さを認めることができるということが態度や行動にまで現れるようにすることが必要であることが掲げられています。

本市の動向

本市では、平成5年に人権尊重都市宣言を行いました。また、平成15年に「松山市人権啓発施策推進条例」を制定し、平成18年には「人権啓発施策に関する基本方針」を策定しました。さらに、人権に関する新たな法律が相次いで施行されたことや社会環境の変化に伴う人権問題の多様化に適切に対応するため、平成29年に、基本方針の第二次改訂を行

私たちにできることから始めよう

人権とは「人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」とされており、憲法で保障された権利です。「世界人権宣言」が採択されてから70年という節目の年を契機に、宣言の内容や制定された経緯を学んでいただき、人権が尊重された社会を実現するために、私たち一人一人がもう一度「他者への思いやり」について考え、行動しましょう。

10/19 拉致問題啓発舞台劇を上演しました

政府拉致問題対策本部・愛媛県・松山市の主催で、10月19日に総合コミュニティセンターで拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓いー奪還ー」を上演しました。



舞台劇の様子

この舞台劇は、当時中学1年生だった横田めぐみさんが新潟の海岸で拉致された時から現在に至るまでの拉致問題のいきさつや、めぐみさんや田口八重子さんたち拉致被害者の北朝鮮での生活を描写したものです。

当日は、中学・高校生をはじめ約950人の幅広い世代の参加者が集まり、公演を通して拉致問題について深く学び、すべての拉致被害者の方々を救出することへの思いをひとつにしました。

平成30年度

人権啓発標語・ポスター・絵手紙

人権啓発標語・ポスター・絵手紙の応募作品(標語5万4854点・ポスター1万7433点・絵手紙3167点)の中から入賞作品を決定しました。入賞作品は、次の日程で展示するほか、2019年版人権啓発カレンダーに掲載し、小・中学校の児童・生徒や関係機関などに配布します。また、入賞作品は市人権教育推進協議会HP(<http://jinsuijyo.org>)に掲載します。

【展示日程】①12月3日(月)12時～12月7日(金)17時 市総合福祉センター(若草町)1階ロビー ②12月4日(火)8時30分～12月10日(月)17時 市役所本館1階ロビー ③12月12日(水)9時～12月18日(火)18時 二坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)月曜日休館

代表標語

何気ない言葉に潜む差別の芽
気付く心と
摘みとる勇氣

作成者コメント

西原 友翔さん (県立西中等教育学校1年生)
何気ない一言が人を傷つけることもある。言葉に潜む差別に気付く、勇気をもって摘み取ることで、差別のない世の中になってほしいと願い、作りました。

代表ポスター



作成者コメント

井門 彩栄さん (南中2年生)
どれだけ言葉が人の心に響くかということ表現したく、音楽と言葉を重ねました。明るい色を使い、言葉が心に届く様子を流れるような構図で表しました。

代表絵手紙



作成者コメント

桐内 愛美さん (堀江小3年生)
タコの足のように、みんなとちがっていても大丈夫。一人一人を大切にしたい、笑顔でみんなとなかよくできたらいいなと思って、かきました。

「人権週間」街頭啓発

日時 12月8日(土)14時～14時40分
場所 松山市駅前坊っちゃん広場、大街道一番町口
内容 啓発資料などの配布

市人権教育研究大会

※この大会は高齢者いきいきチャレンジ事業の対象です
日時 平成31年1月15日(火)10時～15時30分
場所 総合コミュニティセンター(湊町七丁目)
内容 午前の部 5分科会に分かれて研究協議 ▼ 第1分科会【同和問題委員会】

「わたしにとっての同和教育」▼第2分科会【子ども人権委員会】「校訓『まごころ』を生かした、子どもの人権尊重の意識を高める取組」「地域と子どもとのつながり」「味生の子は地域で育てる」▼第3分科会【女性人権委員会】「女性も男性も輝く人生100年時代」▼第4分科会【高齢者・障がい者人権委員会】「災害時における民生児童委員と高齢者の関わりについて」「正しい薬を飲み楽しい生活をしよう」「障がいと共に生きよう」と▼第5分科会課題別人権委員会【社会全体で再犯防止にどう取り組むか】午後の部 柴谷宗叔さんによる講演「四国で

4・☎9341742
市人権啓発課 ☎986600



柴谷 宗叔さん

講師プロフィール

大徳山浄峰寺(性善寺)住職。性的少数者、LGBT向けの講演を行うとともに、座談会やインターネットなどで悩み相談を実施。



二次元コード